

平成28年度

企画政策部 組織目標設定シート

組織の方針	今年度の目標設定		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)
<p>組織の基本方針又は使命</p> <p>国内では、高齢社会と「人口減少が急速に進行しており、各自治体はその課題克服に向けた取組みが求められる中であって、各部政策推進室との政策調整を行い各部局が一体となった統一的意思形成を図るとともに、総合政策機能を活かしたまちづくりを進める。</p> <p>市民の意見や提言を市政に反映し、市政に対する市民満足度を向上できるよう広報・広聴機能の充実に努める。</p>	<p>組織の課題のうち今年度取り組むものを優先順に</p> <p>1.公共施設等総合管理計画の策定</p> <p>2.ツアー・オブ・ジャパンの開催</p> <p>3.まちづくりプラン(重点プロジェクト)、地方創生総合戦略の推進</p> <p>4.市政情報の積極的な発信</p>	<p>どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか</p> <p>•高度経済成長期の公共施設等が更新時期を迎え、費用や人口減少による需要の変化への対応が求められることから計画的な管理に関する基本的な方針を策定する。</p> <p>•本市南部地域の活性化に寄与することから招致した国際的な自転車レース「ツアー・オブ・ジャパン」を成功裏に終える。</p> <p>•昨年度策定した「まちづくりプラン(重点プロジェクト)」及び「まち・ひと・しごと総合戦略」に基づく諸施策を推進し、今後予想される人口減少と少子高齢化に対応する。</p> <p>•広報等を通じ、市の施策について積極的に提供することで、市の将来展望を市民と共有していく。 •まちの魅力を発信することで、市民のまちへの愛着やまちづくりへの意識、市民としての誇りと一体感を向上させる。 •市制20周年を市全体で盛り上げるよう気運を醸成する。</p>	<p>重点目標項目を実現するため行う活動や手段</p> <p>•H25公共施設白書及び今年度策定の固定資産台帳を踏まえ、庁内検討会議により計画を策定する。</p> <p>•京都府主導の下、関係機関、地元と協議調整を行いレース実施に向けた体制準備を整える。</p> <p>•国の地方創生関連の交付金(加速化、推進)を活用や重点事業の進行管理により、諸施策を推進する。</p> <p>•広報紙等の発行、広報紙・HPリニューアル •SNSの活用(Twitter、Facebook)によりリアルタイムに情報を発信 •記者會及び他のメディアへの情報提供 •20周年記念事業の実施及び情報発信</p>